

平成 29 年 10 月 12 日
静岡県環境放射線監視センター

モニタリングポストの耐震化工事に伴う欠測対応

(要旨)

モニタリングポストの耐震化工事を平成 29 年 10 月下旬～平成 30 年 3 月末の間で実施する。

工事期間中は欠測となるため、可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施する。

1 経緯

平成 28 年 7 月に、原子力規制庁から「モニタリングに係る設備機器の耐震安全性に関するガイドライン」が示され、今年度中に固定型測定局の耐震安全性を確保することが求められることとなった。

2 耐震化工事の内容等

(1) 対象

平成 25 年度に整備した UPZ 圏内モニタリングポスト 12 局

(2) 実施時期

平成 29 年 11 月上旬～平成 30 年 3 月末（各局舎の工期は 1～2 ヶ月間）

(3) 工事内容

測定局舎の建替え[※]及び測定機器の耐震化固定

※ 平成 30 年度以降に計画している大気モニタ等の設置を見据えた対応

3 代替測定の方法

工事期間中は欠測となるため、次に示すとおり代替測定を実施する。

(1) 測定器の種類

可搬型モニタリングポスト

検出器：NaI シンチレーション検出器及び半導体検出器

測定範囲：BG レベル～100mGy/h

(2) 測定値の公表の方法

毎日午前中に過去 24 時間の測定状況（最大値、最小値、その他参考となる情報）をホームページ等に公表する。（土日、祝日、年末年始を除く。）

また、代替測定期間中の結果を取りまとめの上、環境安全連絡会において報告する。

(3) その他

他の測定局において特異な値を測定した場合や当該可搬型モニタリングポストの測定に異常があった場合には、直ちに関係の市町に連絡する。